

愛知県における障害者雇用促進施策について

1 障害者就労支援事業費

○「あいち障害者雇用総合サポートデスク」

国と一体となって、障害者の受入れから雇入れ後の職場定着までの一連の支援を行う企業向け相談窓口「あいち障害者雇用総合サポートデスク」を運営する。

事業内容

①企業相談窓口の設置・運営

- ・障害者雇用に関する全般的な相談、助言、情報提供等
- ・職場実習受入企業の情報の集約、情報発信等
- ・関係機関とのネットワークの構築等

②就労支援者の養成

- ・就労支援者スキルアップ研修：1回（1日間、15名）
- ・障害者就業・生活支援センター担当者スキルアップ研修：2回
（新任者向け及び中堅向け各1回、各回15名）
- ・企業内援助者養成研修：2回（各1日間、20名）

③あいちジョブコーチの派遣

- ・派遣回数：120回

④障害者雇用PR動画の作成

- ・動画本数：2種類

（障害者雇用優良企業の取組等）

⑤雇用率向上ワークショップ 新規

内容：企業間の横展開による法定雇用率向上に向けた交流勉強会の開催

3業種2回（各回30名）

（介護、派遣、運輸業で実施予定）

※サポートデスクの実績については、資料2を参照

全2回 介護
福祉業
限定 参加料
無料

介護業界限定 事業主支援 ワークショップのご案内

障害者を雇用したい、雇用管理について詳しく知りたいという「介護福祉業の人事・労務担当者」の方を対象としたワークショップを全2回で開催します。
専門家や先行企業による講義で、活用できる外部サービスや実際の雇用事例を知ることができ、また、同業他社との悩み交換会で悩みごとを共有し、解決方法などを話し合うチャンスです。全2回のゆったりとしたペースで開催し、支援機関との意見交換会も予定しています。和やかな雰囲気でのワークショップですので、お気軽にご参加ください。

参加者の声
「自社だけが苦しんでいるわけではないと知り、少し楽になりました。他社の取り組みや考え方が、持ち帰って検討できる内容が得られました。」

内容 『障害者雇用を進める際の課題解決に向けて』
障害者を雇用するにあたってのノウハウをご紹介します。
● 募集・採用段階、雇用管理のポイント等 ● 障害者雇用の実際 ● 障害者雇用お悩み交換会
講師：(株)アロフィッドララヴィ 代表取締役 坂下輝佳 氏

開催日

- 2024/06/26 (金)
10:00～11:00 障害者雇用を進める際の課題解決に向けて（坂下氏）
11:00～12:30 グループワーク～自社の状況を整理する（サポートデスク）
13:00～14:00 障害者雇用に関する法改正について（愛知労働局）
14:00～16:00 グループディスカッション～お悩み交換会
- 2024/07/30 (水)
10:00～12:00 障害特性とハードルの調整（サポートデスク）
13:00～13:30 取り組み事例紹介（もにす認定企業 フラワー園 山田直子 事務長）
13:30～16:00 グループディスカッション
支援機関と考える～合理的配慮と職場環境整備

対象 介護業界の人事・労務担当者（定員15名程度）
複数名でお申込みの場合、人数調整をお願いすることがあります。予めご了承ください。



申込 右の二次元コード
もしくは以下のURLから
お申し込みください

会場 <https://forms.gle/nSL3TUFwR9L1bXN9>



愛知産業労働センター（ワンクあいち 1109会議室）
名古屋市中村区名駅4-4-3 8

主催：独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構愛知支部愛知障害者就職支援、あいち障害者雇用総合センター、
共催：愛知労働局、愛知県 TEL:052-583-1010 メール:supportdesk@mimg.jp

2 中小企業応援障害者雇用奨励金

○障害者を初めて雇用する常時雇用する労働者数 300 名以下の中小企業へ奨励金を支給

	身体障害者	知的障害者	精神障害者
一般労働者	600 千円	600 千円	600 千円
短時間労働者	300 千円	300 千円	600 千円
特定短時間労働者	(重度のみ) 150 千円		150 千円

2024 年 4 月
より追加

※一般労働者：常時雇用する労働者のうち 1 週間の所定労働時間が 30 時間以上の者。

短時間労働者：常時雇用する労働者のうち 1 週間の所定労働時間が 20 時間以上 30 時間未満の者。

特定短時間労働者：常時雇用する労働者のうち 1 週間の所定労働時間が 10 時間以上 20 時間未満の者。

【中小企業応援障害者雇用奨励金の支給決定件数】

	支給決定額	件数	件数内訳		
			60 万円	30 万円	15 万円
2023 年度	39,900 千円	69 件	64 件	5 件	—
2024 年度※	14,100 千円	24 件	23 件	1 件	0 件

※以下、2024 年度実績は全て 9 月末現在

3 精神障害者就労定着支援事業費

○支援付き合同面接会の開催

企業が障害者の障害特性や配慮事項を把握しやすいよう、障害者個々の障害特性を理解している支援者が同席できる面接会を開催する。

- ・名古屋地区及び三河地区 各 1 回

○面接会参加者への事前サポート

面接会の開催前に、参加企業に対して精神障害者への理解を深めるためのセミナー・勉強会を、参加求職者に対して参加企業の概要を知るためのオンライン企業説明会及び履歴書の添削を含む模擬面接会を、参加支援者に対して面接同行時の心構えに関するセミナーを実施する。

- ・事前サポート：企業セミナー及び支援者セミナー 各 1 回
 オンライン企業説明会（オンデマンド配信予定） 1 回
 模擬面接会（名古屋及び三河地区で実施）

【2023 年度 実績】

参加企業数	参加求職者数	就職者数（最終）	就職率
37 社	92 名	19 名	20.7%

4 障害者雇用促進費

○障害者就職面接会（学卒・一般）の開催

- ・学卒 開催日時：2024年8月29日（木） 午後0時50分から午後4時まで
開催場所：名古屋国際会議場 イベントホール
開催実績：企業数 67社 求職者数 106人

- ・一般 【名古屋地区】

- 開催日時：2024年11月19日（火） 午後1時から午後4時
- 開催場所：愛知県体育館 第1競技場
- 参加予定企業数：118社

- 【三河地区】

- 開催日時：2024年11月8日（金） 午後1時から午後4時
- 開催場所：刈谷市産業振興センター あいおいホール
- 参加予定企業数：35社

【2023年度実績】

- ・学卒 企業77社、求職者数120名、就職者数22人、就職率18.3%
- ・一般 企業117社、求職者数435名、就職者数37人、就職率8.5%

○障害者雇用啓発資料の作成・配布

- ・企業向け障害者雇用普及啓発冊子 2,000部
各種助成制度及び支援機関の案内、雇用優良企業の事例紹介等
配布先：県内企業、就労支援機関等
- ・求職者向け普及啓発パンフレット 3,000部
初めて働く障害者向けに障害者雇用の現状や県内の支援機関等を紹介
配布先：県内大学、短大、専門学校、県内ハローワーク等

企業向け冊子



求職者向けパンフレット



【2023年度実績】

- ・企業向け障害者雇用普及啓発冊子 2,000部
- ・求職者向け普及啓発パンフレット 3,000部

○企業等への障害者雇用の要請

県・愛知労働局の幹部が県内主要経済団体を訪問し、直接会長あて障害者雇用の促進について協力要請するほか、法定雇用率未達成企業全社に対して、知事及び愛知労働局長連名による雇用要請文を送付する。

【2023 年度実績】

- ・ 障害者雇用状況の公表：2023 年 12 月 22 日（金）
- ・ 訪問日：2024 年 2 月 5 日（月）、2 月 7 日（水）
- ・ 訪問者：副知事及び愛知労働局長

○障害者雇用促進トップセミナーの開催

県内企業のトップや人事担当者を主な対象としてセミナーを開催し、障害者雇用の促進等を図る。

【2023 年度実績】 2024 年 2 月 6 日開催 262 名参加

○障害者雇用優良企業の表彰

障害者を積極的に多数雇用している事業主に対し知事表彰を行い、その努力を称えるとともに、県民に周知を図ることで、広く障害者雇用の促進を図る。

【2023 年度実績】 表彰企業 3 社

○障害者就業・生活支援センターの設置

障害者に対し、職業生活における自立を図るための就業支援及び生活支援を実施する就労支援機関として、障害者に身近な地域内の社会福祉法人等を知事が指定し、国及び県からの委託費により運営。県では、毎年度継続指定するほか、各センターが開催する会議に出席し連携を図っている。

○県の機関における障害者インターンシップ

県機関で障害者を実習生として受け入れることにより、障害者に一般就労に向けた職業生活の基本的知識・習慣等について理解を深めてもらうとともに、県職員の障害者への理解促進等を図る。

【障害者インターンシップ 実績】

	受入所属数	参加人数
2023 年度	4 所属	7 名
2024 年度	3 所属	5 名

○障害者多数雇用企業からの物品・役務の優先発注

「障害者多数雇用企業からの物品等及び役務の調達に関する要綱」に基づき、登録企業の公表、実績の把握、制度のPRに努める。

【2023年度実績】 物品 123件 役務 39件 計 162件

○公契約条例による取組

企画競争や入札参加資格者名簿の登録において、障害者法定雇用率の達成事業者の社会的取組を評価することで、県内の障害者雇用を促進する。

5 障害者職業訓練費

施設内訓練及び委託訓練を実施し、就職に必要な技能や知識の取得を図る。

- ・愛知障害者職業能力開発校、名古屋・岡崎高等技術専門校（知的障害者対象訓練コース）等

【2024年度障害者対象コース入校状況】

実施校	コース	対象	訓練期間	定員※	入校者数
愛知障害者職業能力開発校	ITスキル科	障害者	1年	20名	14名
	OAビジネス科			20名	19名
	CAD設計科			30名	14名
	ワークサポート科	精神障害者 発達障害者	9ヶ月	10名	4名
	総合実務科		1年	15名	7名
名古屋校	総合実務科	知的障害者	1年	10名	4名
岡崎校	総合実務科		1年	10名	6名

※定員及び入校者数は4月分のみ記載

6 技能振興事業費 技能競技大会費

○障害者技能競技大会の開催

- ・第46回愛知県障害者技能競技大会（愛知県アビリンピック）
開催期間：2024年6月8日（土）から29日（土）の間の3日間
開催場所：愛知県立名古屋聾学校 他2ヶ所
- ・第44回全国障害者技能競技大会（全国アビリンピック）
開催期間：2024年11月22日（金）～24日（日）
開催場所：愛知県国際展示場（Aichi Sky Expo）

7 障害者相談支援体制整備事業費（一般就労移行）

福祉施設から一般就労への移行を支援するため、2021年度から障害福祉サービス事業所を対象とした「一般就労相談窓口」を県内に設置し、事業所への支援を実施。

○事業内容

ア 相談・連絡調整対応

「一般就労相談窓口」に雇用情勢等の知識や就労支援ノウハウのあるアドバイザーを配置して、障害福祉サービス事業所からの一般就労に向けた相談への対応を行う。

イ アドバイザー派遣

相談があったものの中から、6か所程度の事業所にアドバイザーを派遣し、各事業所における支援の振り返りを行うとともに、各事業所が抱える課題に対する助言・指導や他の事業所の見学等を実施することで、より効果的な支援が行えるよう、サポートを行う。

ウ 研修会及び実践報告会

本事業を実施する中で明らかになった課題やニーズを踏まえ、支援力の向上を図るための研修会やアドバイザー派遣を受けた事業所における改善状況等を他の事業所と共有するための実践報告会を開催。

○委託先

社会福祉法人名古屋市総合リハビリテーション事業団

【障害者相談支援体制整備事業 実績】

	相談・連絡・調整件数	アドバイザー派遣	研修会及び実践報告会
2023年度	43件 25事業所	6事業所	5回
2024年度	19件 10事業所	8事業所	2回

【参考：福祉施設利用者の一般就労への移行数】

	2022年度実績	2023年度実績	増減数（伸び率）
就労移行支援事業	1,219人	1,342人	+123人（10.1%）
就労継続支援事業A型	367人	396人	+29人（7.9%）
就労継続支援事業B型	174人	290人	+116人（66.7%）
その他 （生活介護、自立訓練）	106人	135人	+29人（27.4%）
合計	1,866人	2,163人	+297人（15.9%）